

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

<阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K-1	—	○	—	—	○	—
K-2	○	○	○	○	○	○
K-3	—	○	—	—	○	—

<阿武隈川河口沖K 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
K-1	38.0457°	140.9282°	H28.9.6	—	09:20	—	24.6	細砂	7.5Y4/3	貝殻	—	—		
K-2 (表層)	38.0455°	140.9401°		08:28	08:42	25.1	22.8	細砂	7.5Y4/3	貝殻	17.0	5.6		
K-2 (下層)				08:16		23.2								
K-3	38.0458°	140.9518°		—	09:00	—	22.8	細砂	2.5Y4/3	貝殻	—	—		

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K-2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H28.9.6	08:28	8.2	1.7	3.2	9.6	3680	29.60	1.4	4	2.8	N.D. (0.0015)	0.0091	—
K-2 (下層)				08:16	8.0	0.9	1.6	6.6	5010	32.91	0.9	2	1.2	N.D. (0.0016)	0.011	0.0010

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
K-1	38.0457°	140.9282°	H28.9.6	09:20	8.0	293	27.9	2.2	2.1	2.734	0.0	0.2	25.3	66.5	4.7	3.3	0.18	4.8	17	86	—
K-2	38.0455°	140.9401°		08:42	7.8	280	30.5	2.2	2.3	2.740	0.0	0.1	5.8	69.4	14.6	10.1	0.13	2.0	13	68	N.D. (0.13)
K-3	38.0458°	140.9518°		09:00	7.8	276	40.3	7.0	17.3	2.718	0.0	0.0	1.4	39.3	31.7	27.6	0.055	2.0	19	120	—

<阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	—	—	—	H28.9.6	脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	1	0.97	成魚	カタクチイワシ	内臓除去	0.70	N.D. (0.27)	0.70	—
					脊椎動物	硬骨魚	マトウダイ	マトウダイ	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	1	0.68	成魚	空胃	内臓除去	0.47	N.D. (0.34)	0.47	—
					脊椎動物	軟骨魚	ガンギエイ	ガンギエイ	<i>Okamejei kenojei</i>	コモンカスベ	3	3.5	未成魚	エビ類、魚類	内臓除去	0.86	N.D. (0.33)	0.86	N.D. (0.017)

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。